

# かけがえのない子どもたちに

## 特別支援教育の充実を

◆大内運動広場に水洗トイレを  
◆南国伊野線・県道の改修は急務



井上 正臣 議員

## 特別支援教育に さらなる努力を

特別な配慮のもとに、児童の状況に応じて適切な教育環境を整え教育を行い、その能力を最大限伸ばす教育の場として特別支援学級がある。

特別支援学級を視察したとき改めてこの学級の環境整備に教職員一体となり力を注ぐべきと感じた。

かけがえのない一人ひとりの子どもたちに教育委員会として、特別支援学級での授業の充実に向けて研究

を重ね様々な取り組みが行われているが、授業において情報通信技術（ＩＣＴ）を利用した視覚・聴覚からの教育を取り入れることも効果的な授業と期待されている。

教育委員会として、教育現場では児童や保護者の教育的ニーズにどのように取り組まれているのか。

### 藤岡教育長

町内小中学校には、それぞれの障害種別に特別支援学級が設置されている。

教育委員会としては、子どもの力を伸ばすことができるように一人ひとりの特性を理解し、個に応じた指導や支援を組織的に取り組み、併せて特別支援教育に精通した講師を招聘し、教職員の指導力向上にも努めている。

近年、特別な支援を要する子どもが増えている中で、それぞれの子どもの特

性を理解し、生き生きと楽しい学校生活が送られるように今後も教育委員会として努めていきたい。

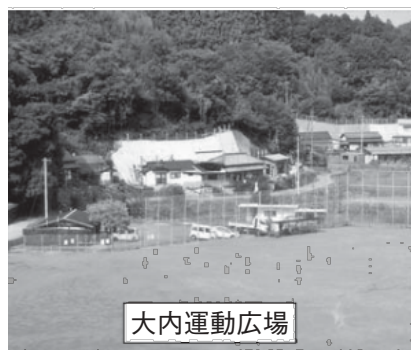
## 大内運動広場

### トイレを水洗に

### 井上議員

施設内には、トイレと倉庫併用の付属建物がある。特に、トイレは旧態依然で水洗トイレになじんでいる住民にとっては使い勝手が悪い。

また、倉庫を更衣室として使えるように改修すれば利用者の利便性は良くなる。  
水洗トイレや更衣室としても使えるように改修する予定はないか。



大内運動広場

### 川崎産業経済課長

この施設は、川内地区の農業者の健康維持と地区住民との交流の場を目的として整備されたもので現在産業経済課が管理している。

トイレの水洗となると浄化槽の設置が必要な地域な

ので、浄化槽の建設費確保の必要性から、更衣室の新設も含めた財源、維持管理費の試算、また、利用者の意向調査、併せて活用できる補助事業を探してみたいと考えている。

道路幅は狭く利用者にとっては大変危険である。

事故の防止と歩行者の安全対策として早急な道路の改修を求める。

### 水田土木課長

県道33号（南国伊野線）は、楨・横敷地区住民の重要な生活道である一方、町内外の多くの方々が加茂山への登山道として利用しており、安全対策への必要性から危険箇所や幅員狭小箇所の改修要望を県に対して行っているところだ。

県道33号は、楨・横敷に暮らす住民の生活道である。また、この道路は地元住民の運動コースであり、町内外の方が加茂山登山や成山和紙の里公園などにハイキングコースとして多く利用している県道であるが、



県道33号（楨地区）

## 県道33号 楨地区の改修を急げ

### 井上議員

現在、内野地区から楨橋までの区間の素掘り水路を蓋付き水路に改修しているが、今後も歩行者の安全、事故防止対策が図られるよう県にもなお一層の改修を要望していく。